

< 職場部門 取組事例 >

○2024年

事業者名	取 組 内 容
瀬戸内エンジニアリング株式会社	<ul style="list-style-type: none"> 健康増進のために、朝礼前と午後3時に職場での運動を習慣づけ、年1回ポーリング大会を実施。 毎月1回発行の社内報にて、「けんこうだより」コーナーを掲載。毎回その時期に合わせた話題を社員が考えて提供し、食生活、健康管理に気をつけるよう取り組んでいる。2024年6月現在で90号を迎える。
株式会社ニッコーテック	<ul style="list-style-type: none"> 毎朝ラジオ体操に取組み、バランスボールの設置により、気楽に楽しく筋肉強化に取り組める環境を整えている。 お盆と年末年始の時期は7日から9日の長期休暇としており、年5回の計画有給休暇を取り入れている。 毎週水曜日、ノー残業dayが浸透しており、残業が増えてきた人には声掛けをし、体調管理の確認を行う。 厚生労働省のHPの”こころの耳”でのセルフチェック、睡眠によるチェックシート等も取り揃えている。
三友興業株式会社	<ul style="list-style-type: none"> 始業時間の安全体操と午後3時にラジオ体操を実施。 定期健康診断を全員に義務付け、35歳以上は生活習慣病予防健診を65歳以上は年2回の健診を受けるよう指示している。再検査対象者には個別に受診を促し、再検査費用は、会社負担としている。 インフルエンザの予防接種費用を会社が負担している。

○2023年

事業者名	取 組 内 容
矢崎部品株式会社 新見工場	<ul style="list-style-type: none"> 全社で行っているウォーキングイベントを中心に労働組合と協賛し、年2~3回健康づくりイベントを計画・実施。 新見市とコラボしたクワオルト健康ウォーキングや禁煙教室を実施。 工場内の勤務時間帯8~17時のうち、午前中(8~12時)と毎週水曜日を禁煙時間・禁煙ディとして禁煙を実施。
有限会社岡田自動車整備工場	<ul style="list-style-type: none"> 3食きちんと食べることを目的に、会社全額負担で昼食弁当を支給。 メンタルヘルスの窓口をグループ会社内に設置し、グループ会社の従業員であれば誰でも利用可。

○2022年

事業者名	取 組 内 容
株式会社NTN赤磐製作所	<ul style="list-style-type: none"> 栄養バランスのとれた食事提供のため、社員食堂を運営。献立表にエネルギーを記載し、管理栄養士が作成した健康情報も提示し、健康意識を向上。 定期検診にあわせて婦人科検診(乳がん、子宮頸がん)を勧め、費用は全額助成。 従業員の健康リテラシー向上のために検診結果の見方、禁煙のすすめ、食べ物の栄養素などをテーマとし、毎月安全衛生便りを発行。
株式会社青野石油店	<ul style="list-style-type: none"> 偶数月には「朝食摂取キャンペーン」を実施。未摂取者に対しては、職場で働きかけ、摂取率は100%を達成。 10~11月にウォーキングキャンペーンを実施し、目標達成者に記念品を授与。 定期検診受診率は、毎年100%を維持し、再検査・精密検査対象者には個別に受診を促し、精検受診率も100%。
株式会社共和工業所	<ul style="list-style-type: none"> 全社員に月額5,000円の「健康手当」を支給。健康者・若年者は健康維持増進する為、健康診断有所見者は再検査・精密検査の費用補助、治療中の者は治療費の一部負担金としている。 「健康習慣アンケート」(年1回)の集計結果をもとに、健康経営エキスパートアドバイザーによるフィードバック解説を実施。健康経営ワンポイントアドバイスを配布し、閲覧用ファイルを常備。 定年を越えても長く働くことができる「活力ある企業」を目指し、65歳を超えての更なる雇用延長を希望する社員を積極的に雇用。